



岐阜市立長森東小学校 学校だより

長子

2021・10・1

No.7

共に生きる

— ゆたかに かしく たくましく —

全員登校はできなくても...

どっちが行きたくなる？
理由を教えてね。

オンラインの人たちは
どう思う？手を挙げて。



どう？分かった？
星や月、見てみてね。

全員で学ぶことができる！

岐阜県に、新型コロナウイルス感染にかかわる非常事態宣言が発令され、9月は分散登校とオンライン授業のハイブリッド方式で学校が始まりました。Teamsのチャンネルを通してオンライン授業を行いました。はじめは、担任が設定した会議にうまく入れなかったり、音声をはっきり聞き取れなかったり、保護者の皆様にもご迷惑をおかけ致しました。

回を重ねるごとに、授業を配信する教師側も、オンライン授業を受ける子供たちも、タブレット端末の操作に慣れ、今では、タブレット端末を介して挙手をして反応したり、発言したり、双方向での授業が少しずつできるようになってきています。同じ空間に居なくても、工夫すれば、時間を共有することができると実感した1ヶ月間でした。

ようやく通常再開！



27日（月）からの4日間は、ほとんどの児童が登校し、教室で授業を行いました。午前授業ではありましたが、久しぶりに多くの仲間と過ごすことができ、子供たちも楽しそうでした。分散登校グループが異なる友達には、約2ヶ月ぶりの再会となりました。しかし、新型コロナウイルス感染の心配が無くなったわけではありません。今も重症者数が目に見えて減ったわけでもなく、まだまだ、感染予防対策をゆるめることはできません。学校では、引き続き対策を徹底し、できる範囲で子供たちが楽しみにしている行事等が実現できるように考えていきたいと思ひます。ご協力よろしくお祈ひします。



10/23(土)運動会

運動会に向けて、計画委員会を中心にスローガンづくりに取り組んでいます。今のところ、計画通り実施する予定です。体育の授業で、力いっぱい走る練習や、団体種目の練習にも取り組んでいます。

今までのような応援合戦はできませんが、今年は赤団と白団に分かれて応援リーダーを中心に全校で盛り上がります。保護者の皆様に観ていただくのが楽しみです。(前号(共に生きる9月号)をご参照ください。)



行事予定と下校時刻

新型コロナウイルス予防のため、計画していても実施できない場合もあります。



日	曜	朝活	校内行事	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	金	集	いじめを見逃さない日(放送)						
2	土	/	土曜授業(防災の日) シトラスリボン						
3	日								
4	月	級	出前講座「貨幣経済」(6年③④)						
5	火	読	出前講座「伝統工芸」(6年③④)						
6	水	読	委員会						
7	木	級							
8	金	学	前期通知表配付日						
9	土		岐阜東幼稚園運動会						
10	日								
11	月		臨時休業日						
12	火	級							
13	水	級	運動会係会①(5,6年)						
14	木	/	就学時健診(短縮4時間授業)						
15	金	読	全校練習①						
16	土								
17	日								
18	月	級							
19	火	読	運動会係会②(5,6年) 家庭の日						
20	水	級	全校練習②						
21	木	/	職員校外研修(全校4時間授業)						
22	金	級	運動会準備, 係会③(5,6年)						
23	土	/	運動会(順延の場合休業日)						
24	日		運動会予備日						
25	月		振替休業日						
26	火	読	委員会(運動会反省会)						
27	水	朝	全校朝会 クラブ						
28	木	学	東海学院大学フィールドワーク(32名来校)						
29	金	学	SOS教育(5年②③)						
30	土								
31	日								

※11月の土曜授業日は、6日と13日です。

みんなで広げよう、シトラスリボンプロジェクト。



Citrus
Ribbon
PROJECT

コロナ禍で生まれた差別, 偏見を耳にした愛媛の有志がつくったプロジェクトです。愛媛特産の柑橘にちなみ, シトラス色のリボンや専用ロゴを身につけて, 「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動を広めています。

リボンやロゴで表現する3つの輪は, 地域と家庭と職場(もしくは学校)です。「ただいま」「おかえり」と言いあえるまちなら, 安心して検査を受けることができ, ひいては感染拡大を防ぐことにつながります。また, 感染者への差別や偏見が広がることで生まれる弊害も防ぐことができます。感染者が「出た」「出ない」ということ自体よりも, 感染が確認された“その後”に的確な対応ができるかどうかで, その地域のイメージが左右されると, 考えます。コロナ禍のなかに居ても居なくても, みんなが心から暮らしやすいまちを今こそ, コロナ禍の“その後”も見すえ, 暮らしやすい社会をめざしませんか?

長森東人権教育委員会, 民生児童委員会, 自治会連合会, 社会福祉協議会のみなさんのご協力で, 長森東小学校も「シトラスリボンプロジェクト」に参加します。私たちが安心・安全に暮らすために下さっている方々に, 子供たち一人一人が感謝のメッセージを書き入れた色紙を作りました。

土曜授業の後に, 計画委員の子たちが全校児童を代表して地域の医療施設や消防署に届けます。また, 左のようなバッジを1人2個持ち帰ります。1つは自分, もう1つは大切な人に渡します。

期日: 令和3年10月2日(土)

